

平成 30 年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業計画 委員会活動（案）
（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）

（1） 全体

MIDI 規格の正しい理解と普及を目的として、メディアコンテンツ委員会・事業委員会・MIDI 検定委員会を統合し、新たに普及委員会を発足。時代に対応した形での活動を展開する。

以下各委員会活動は、定款（事業）第 4 条の各項に準ずるものとする。

（2） 製品安全・環境委員会

活動方針

ふたつの専門部会(製品安全規格部会および環境問題研究部会)での情報交換、法規制からの要求事項に対する解釈のレベルあわせのための活動を継続し、電子電気楽器および関連機器の安全性確保・環境問題への対応推進を図る。

事業計画

「安全規格部会」 4 月浜松、7 月東京、10 月浜松、1 月東京 計 4 回

原則第 3 木曜日開催を予定。

緊急な審議等、必要のあるときは臨時開催を行うこととする。

「環境研究部会」 4 月東京、7 月浜松、10 月東京、1 月浜松 計 4 回

原則第 2 火曜日開催を予定。

緊急な審議等、必要のあるときは臨時開催を行うこととする。

活動テーマ（情報交換の対象など）

「安全規格部会」

(1)安全規格の動向調査

- ・電気用品安全法省令、解釈及び規格
- ・国際規格（IEC）
- ・北米規格（UL、CSA）
- ・欧州規格（EN）
- ・中国、韓国、台湾、ユーラシア関税同盟（EAC）、その他各国

(2)EMC 規制に動向調査

- ・国際規格（CISPR）
- ・北米規格（FCC、ICES）
- ・欧州規格（EN）
- ・中国規格、韓国規格、その他

(3)その他の動向

- ・各国の省エネルギー制度
- ・各国の電波法・無線規制
- ・PL 関連情報

<参加団体>

- ・ JEITA マルチメディア EMC 専門委員会
- ・ JBMIA 第 108 委員会
- ・ 電気用品調査委員会の電波雑音部会
- ・ 電気製品認証協議会

※電安法への要望の窓口となる参加団体については引き続き調査をする。

「環境問題研究部会」

- (1) 化学物質規制・管理法関連の動向調査及び情報交換
 - ・ EU RoHS、EU REACH
 - ・ CN RoHS
 - ・ US TSCA、Proposition65
 - ・ JP PRTR
- (2) 省エネルギー法・規制の動向調査及び情報交換
 - ・ EU ErP Lot6/7
 - ・ 各国待機電力規制
- (3) 廃棄物・リサイクル法関連の動向
 - ・ 各国 WEEE・容器包装法
- (4) ホルムアルデヒド規制（集成木材）の動向
 - ・ US TSCA TitleVI
 - ・ 追従拡大する各国規制
- (5) その他の動向
 - ・ 紛争鉱物資源規制
 - ・ 違法伐採・木材管理法関連
 - ・ 難燃剤規制強化の推移
 - ・ サプライチェーンにおける情報伝達（chemSHERPA など）

(3) MIDI 規格委員会

活動方針：MoT (MIDI of Things)の実現

MIDI 規格の互換性維持ならびに、他業界も含めた将来の MIDI 関連事業の発展を目的とし、音楽や電子楽器に関する技術調査・研究を行い、ネットワークと融合した MIDI の未来に向け、新たな規格審議と標準化を実行する。

活動計画

委員会：1～2 回、MIDI1.0 部会：メールにての情報交換、技術研究部会/MIDI Developer Relations WG/FME-CI WG：隔月開催を予定、AMEI/MMA 会議、MMA 総会参加

事業計画

「MIDI1.0 部会」

- ・ MIDI 規格の保守運用
- ・ MMA との CA/RP 締結に関する技術検討と規格審議

「技術研究部会」

- ・ 次世代プロトコルの策定と、背景となる技術の評価とリサーチ
- ・ 未来に向けた音楽電子事業に貢献できる環境(Creators'Hub)の検討・運営
- ・ 新技術/新商品の評価、検討を通して音楽業界のニーズを探る
- ・ 5pinDIN 以外の伝送路における MIDI 伝送の検討 (USB/AVB/Bluetooth 等)
- ・ イベント共催・参加：鋭意検討

「MIDI Developer Relations WG」

- ・ MIDI に関連する情報発信
- ・ MIDI を音楽以外でも使えるプロトコルであることの周知、Developer、ユーザーからの発信を促す活動
- ・ Developer が MIDI を使ったアプリケーションを発表する、他人と開発して楽しむ場の提供
- ・ W3C 会員として引き続き Web MIDI API の標準化活動に参画

「FME-CI WG」

- ・ MMA (MIDI Manufactures Association) 側の WG とコミュニケーション、議論、規格化推進
- ・ WG 内で Profile、Property の具体的規格を提案。6 月までにそれぞれ、最低 1 本を標準化する。
- ・ MIDI-CI 広宣活動として MIDI-CI デモやプレゼンの準備、実施。取材対応、資料提供。
AMEI 参加イベントとしては楽器フェア等を想定。

(4) 著作権・ソフト委員会

活動方針

1. 著作権等管理事業法の制定に伴い発生した問題点等を解決すべく関係団体と協力し権利者との協議や文化庁に対する要望を活発に行う。又、様々な変化の中で新しい問題に対し制度疲弊を起こしていると考えられる部分には、関係省庁、権利者、管理事業者等に積極的に発信していく。
2. 定例会を通じ各部会それぞれが取り組んでいる課題と成果をタイムリーに情報共有しつつ、委員各位の意見を吸収し部会活動に反映させることにより、会員個々の事業の活性化と市場の発展に貢献する。

活動計画

委員会／定例会 10 回（別紙参照）、音楽配信部会 18 回、カラオケ部会 8 回、ソフト規格部会 13 回、音楽電子出版部会 10 回、管理事業法研究 WG 2 回

事業計画

音楽コンテンツ事業に係る諸問題を解決し会員の事業の活性化につながるよう、著作権等管理事業者や権利者と協議・意見交換を行う。

【カラオケ部会】

1. 一般社団法人日本音楽著作権協会 (JASRAC) との使用料規程第 10 節「業務用通信カラオケ」の改訂に関する継続協議。
 - ・非管理楽曲が使用されている実態を勘案した利用割合に関する協議
 - ・その他、使用料規程の取扱いに関する協議
2. 著作権等管理団体の使用料徴収の一元的集中管理等の検討
3. 株式会社 NexTone との使用料規程の改訂に関する継続協議
4. その他、業務用通信カラオケに関わる案件

【音楽配信部会】

1. 音楽配信に関わる問題点の情報交換・意見交換を著作権・ソフト委員会定例会の場にて実施すると共に、NMRC を通じ管理事業者との協議・関連団体との意見交換に反させる。
2. NMRC 実務 WG を通じて、実務上の問題点解決にむけ、管理事業者、関連団体との意見交換を実施する。
3. 音楽配信部会での情報共有、意見の集約を積極的に行う。
4. スマートフォン関連コンテンツのビジネスや著作権について意見交換を積極的に行う。
5. 関連部会や委員会との情報交換を密にし、部会での情報共有を行う

【ソフト規格部会】

1. MIDI 及び音楽関連ソフトウェア事業に関する情報交換、勉強会の実施。
インターネットを始めとした新しいメディアにおける音楽電子事業の研究。
 - ・著作権重要判決、紛争例の研究
 - ・クラウドと音楽ビジネスの研究
 - ・AI の動向と楽器への影響に関する研究
 - ・音楽教育を守る会と JASRAC との訴訟動向に関する研究
2. ワーキンググループによる諸問題の討議、検討、規格化と実践
 - ・楽器内蔵コンテンツ等の保護に関する検討WG (GCP-WG) の開催
 - ・海外におけるコンテンツビジネスの現況及び諸課題（著作物利用許諾およびビジネスモデル）を整理、分析する WG (海外ビジネス展開 WG) の開催
3. その他、規格に関する問題、課題等の検討（随時）

【音楽電子出版部会】

1. 様々な背景を持つ部会員のニーズに沿った情報の提供と交換
 - ・毎月開催の部会にて都度部会員が話題を持ち寄り、情報交換を行う
2. 電子楽譜出版に関する一般的なサービス想定とビジネス試算、課題解決
 - ・次世代サービスを想定した使用料率に関する著作権管理団体との意見交換と提言
 - ・デジタルコンテンツの輸出入・グローバルビジネスにおける環境整備
3. 市場の健全化に対する提案と啓蒙
 - ・次世代サービスを想定した楽譜配信における使用料率・権利処理
 - ・楽譜に関する権利保護（版面・中古販売）のための啓蒙活動、他

【管理事業法 WG】

- ・著作権等管理事業法に係る諸問題について検討及び解決への取り組みについて研究継続

【委員会共通】

- ・早稲田大学創造理工学部連携講座の実施(秋期)

平成 30 年度 AME I 著作権・ソフト委員会定例会開催予定表

第 回	開催予定日(案)	開催時間	備考
1	平成 30 年 4 月 12 日	13:30~15:00	
2	平成 30 年 5 月 17 日	13:30~15:00	
3	平成 30 年 6 月 14 日	13:30~15:00	
4	平成 30 年 7 月 12 日	13:30~15:00	
5	平成 30 年 9 月 13 日	13:30~15:00	
6	平成 30 年 10 月 11 日	13:30~15:00	
7	平成 30 年 11 月 08 日	13:30~15:00	
8	平成 30 年 12 月 13 日	15:30~17:00	懇親忘年会
9	平成 31 年 2 月 14 日	13:30~15:00	
10	平成 31 年 3 月 14 日	13:30~15:00	

* 原則として、委員会は毎月第 2 木曜日とする。但し、5 月については AMEI 総会と重なる為、第 3 木曜日(5 月 17 日)に開催。

* 1 月及び 8 月は原則開催しないが、前々月までの活動状況に応じて必要であれば開催する

* 会場は、主に AMEI 会議室(水道橋)とする

(5) 普及委員会

活動計画

AMEI メディアコンテンツ委員会・事業委員会・MIDI 検定委員会は、MIDI 規格の正しい理解と普及を目的として、3つの委員会を統合し、教育(MIDI 検定の実施継続)・普及(MIDI 規格委員会との連携によるイベント等の実施)について、各委員会と連携し、計画・提案を行う。

「MIDI 検定事業」

6 月開催：平成 30 年度活動内容の確認と対策

11 月開催：平成 30 年度 MIDI 検定 3 級、2 級 1 次筆記試験の応募状況と
2 級 2 次対策

1. 平成 30 年度 MIDI 検定試験

「第 10 回 MIDI 検定 1 級試験」 8 月実施

「第 21 回 MIDI 検定 3 級試験」 12 月実施

「第 20 回 MIDI 検定 2 級 1 次(筆記)試験」 12 月実施

「第 20 回 MIDI 検定 2 級 2 次試験」 平成 31 年 2 月実施

2. 平成 30 年度指導者認定講座

「MIDI 検定 4 級指導者認定講座」を 5 月に開催

「MIDI 検定 3 級指導者認定講座」を 7 月に開催

「MIDI 検定 2 級指導者認定講座」を 9 月に開催

「イベント事業」

- ・ MIDI 規格委員会と連携して、MIDI の普及イベントの計画立案を行う。

(6) 広報委員会

活動計画

- ・ 会報「AMEI News」編集会議 3 回
- ・ セキュリティー強化対策の検討会議 1 回

事業計画

1. 会報『AMEI News』の発行（事務局との連携により推進）
 - ・ 年 3 回（4 月、8 月、12 月予定）ホームページへの PDF ファイルの掲載
2. ホームページの充実（事務局との連携により推進）
3. セキュリティー強化対策の検討の実施（事務局との連携により推進）
 - ・ 個人情報保護対策の強化検討
 - ・ サーバーのサステナビリティ検討